

R I 第 2820 地区

# 水海道ロータリークラブ



CELEBRATE  
ROTARY

100 Years

2004-05 年度 国際ロータリー会長  
グレン E. エステス・シニア

NO. 2 0 0 8

例会 2004 年 9 月 29 日(水)

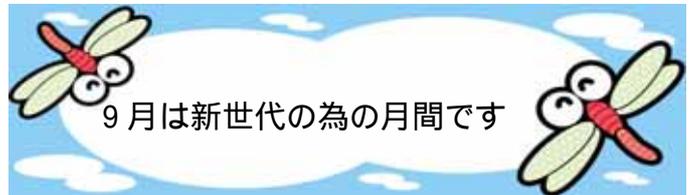
鈴木・大串年度テーマ

『原点に戻ろう！』

そしてさらなる飛躍を！！』

9 月の会長ポイントメッセージ

次代を担う若人に夢と希望を



## 本日のプログラム

点 鐘  
ロータリーソング  
ビジター紹介  
出席報告  
SAA 報告  
諸 報 告  
幹事報告  
会長挨拶

公式訪問前クラブ協議会

次回 10 月 6 日(水) 予告  
ガバナー公式訪問



2004 ~ 2005 年度

会 長 鈴 木

豊 幹 事 大 串 卓

例 会 場 ・ 例 会 日

事 務 所

〒303-0023 茨城県水海道市宝町 2790

〒303-0023 茨城県水海道市宝町 3386

常陽銀行水海道支店内 3F

釜久ビル 3F

毎週 水曜日 12:30 ~ 13:30

0297-22-1251

0297-30-0875

Fax0297-30-0876

E-mail [mitsu-rc@lapis.plala.or.jp](mailto:mitsu-rc@lapis.plala.or.jp)

URL <http://kinuyou.com/rc/>

例会報告 No.2007 9月22日(水)晴れのち曇り (司会 染谷正美委員長)

本例会でのおもな事項

\* 会長挨拶

\* 会員卓話

\* 職業奉仕研究会報告

北村 仁会員

諸 報 告

ロータリー情報委員会 (小島富雄委員長)

昨日ロータリー情報集会を開かせていただきました。ご協力有難うございました。また、本日皆様のボックスに「入会のしおり」を入れさせていただきます。正誤表も挟んであります。目を通していただければと思います。

米山記念奨学会 (五木田利明委員長)

先週から寄付ご協力有難うございました。今後とも宜しくお願い致します。

新世代奉仕委員会 (福田克比古副委員長)

過日FAXさせていただきました。来月開かれますライラ・セミナー申し込みの締め切りを、今月一杯とさせていただきます。宜しくお願いします。

幹事報告 (大串 卓幹事)

週報受理 なし

例会変更通知受理 なし

会長挨拶 (鈴木 豊会長)

こんにちは。昨日は、ロータリー情報委員会が行われ、小島情報委員長を始め北村PG、パスト会長出席の下意義のある情報集会が開かれました。

ここで一つ皆様にお知らせをします。会員増強委員会では、退会者ゼロを掲げておりますが、9月22日付けで笠原 修会員より退会届けが提出され臨時理事会を開き承認されました。

今日は、感激の話をしたいと思います。小泉総理が今朝(21日)国連で常任理事国入り希望の演説を行いました。成功してからも現国連で何が出来るか問題は山積であります。難しい話は国に任せるとしまして、訪問地のブラジルで感激のあまり？涙を流した、一国の主が。一昔前であれば、大の男が涙なんてと言われましたが、時代が変わり感情をストレートに出すということは美しい？涙だったと思います。その証として、支持率が上昇し46%？となりました。私もテレビドラマ等で感動のあまり良く美しい涙を流しておりますが、家族の者が「それは老化現象だ！」と言っております。

9月20日は敬老の日でありました。日本は65歳以上が5人に1人(19.5%)、イタリアは18.9%、アメリカは12.4%先進国で最高の水準に達しています。

・ 明治時代(1903年) 女性44歳 男性43歳 人生40年

・ 戦後(1947年) 女性53歳 男性50歳 人生50年

医療技術の進歩、栄養状態の改善などで飛躍的に寿命が延びて

・ 2003年の平均寿命 女性85歳 男性78歳 今や人生80年時代

しかし、このまま延びるとは限らないというのも、テロ、核兵器の拡散などの脅威が世界を覆っており、こちらの方は一向に進歩が見られないからです。第2の人生をどう生きるかがこれからの大きな課題であり、その生き方で人間の最終的価値が決まるかと思えます。最後に「抜萃のつづり 63」に作詞家星野哲郎氏の好きな言葉として紹介された一行を披露させていただきます。

「人間は希望と共に若く、勇気と共に輝く」

職業奉仕研究会報告 (皆葉瑞男職業奉仕委員長)

去る9月12日(日)ホテル天地閣で開かれました、職業奉仕研究会に出席してきました。永井ガバナーは、ロータリーが2世紀に入ろうと言う長い間栄えてきたと言う事は、我々の奉仕活動が間違いで無かった証



だと思ひます。100年に亘るロータリーの歴史は、親睦と奉仕活動にあり、この理念を根底におく事によってロータリーの可能性に対する認識を高め、新しい挑戦事項に取り組んで欲しいと挨拶をされました。また木村PGは、今日ロータリーの基本である職業を通して社会に奉仕していくという職業奉仕が、ロータリーの原点であるということを一に勉強して行って欲しい、そしてロータリーの職業奉仕がなぜ金看板と言われるゆえんを学んで行って欲しいと挨拶されました。小野崎地区総括委員長は、全てのロータリアンが初心に立ち返

って、ロータリーの基本理念を身に付けられるよう例会を通して奉仕の理念を授け、会員が職場に帰りました、その専門職がスムーズに専念できるようクラブ奉仕委員長はバックアップしていただきたい。社会奉仕は他人に利益を与えるが、職業奉仕は、利己と利他との両方が利益を生むことが違いであると。ロータリーの友9月号に、緒方貞子さんの記事が載っておりました。その中で、1951年にロータリー財団から奨学金を頂き、アメリカの大学院で勉強する事が出来ました。その時に、ロータリーの活動に触れる事により、私は地域社会での奉仕活動の重要性を学びました。ロータリーのモットー「超我の奉仕」が私のこの中に深く印象付けられ、心の指針となりました。

「四つのテスト」は、シカゴのロータリアン、ハーバート J テーラーが、1932年に倒産寸前の会社を再建する際、モラル向上の方法として創案されたものです。1942年テーラー氏は、「四つのテスト」を使用する権利をRIに与え、1954年彼がRI会長に就任したとき、この著作権をRIに譲りました。10月の職業奉仕月間において、卓話の時間を頂いておりますので、またお話をさせていただきたいと思ひます。

最後に職業奉仕委員会よりお願いがあります。10月31日～11月3日まで、水海道市文化祭において空き店舗を借りて、ロータリー100年を祝おうということで、ロータリーの歴史と水海道ロータリークラブの歴史をパネルで紹介し、その中で職業奉仕委員会は、職業相談窓口を設けます。色々な相談を引き受けまた、良いアドバイスが出来たら良いと考えております。ご協力お願い致します。

**会員卓話** (北村 仁会員) 「規定審議会について」



規定審議会についてお話をしたいと思ひます。規定審議会は、ロータリーの憲法とも言ふべき様々な規約を変更したり、加えたりする案を地区、クラブからの提案を受け審議する会であります。3年に1度、国際大会が閉会予定日の120日以前に召集され、代議員は地区より1名選出されます、当地区からは吉岡PGが選出されシカゴへ行かれました。制定案と決議案を加えると600件を超える案件を審議するとの事で、大変ハードであったと伺っております。制定案とは、定款・細則等の変更であり、決議案は、制定案のように規約を変更するものでなくRI理事会に対して善処を要請するものです。今回注目すべき制定案では、

人頭分担金を増額に関する件、ニューモデルクラブの試験期間が6年に延長される件、決議案では、第2のモットーを廃止する案が否決された事等があります。様々な案件が提案されておりますが、総じて規約が緩やかになる方向に動いており、今後が案じられます。

**出席報告** (角田雅宣委員長)

会員総数	出席者数	欠席者数	賜暇	メーク
50名	32名	18名	1名	17名

出席率 100.00%

**ニコニコボックス** (青木正弘委員長)

・昨日、ロータリー情報委員会主催の情報集会が開かれ、有意義な時間を過ごす事が出来ました。ご苦労様でした。 鈴木(豊)会員

